**別世界のような景色**

嵯峨ノ島は福江島の西に位置する小さな島です。総面積わずか3平方kmの島ですが、2つの火山砕屑丘が海辺に形成されました。火口の大部分は激しい波風による長年の侵食を受け、成長が妨げられています（高い方の砕屑丘でもわずか標高150mです）。ゴツゴツした海食崖は人気スポットとなっており、島南西部の海岸沿い、女岳付近にある展望台からはその絶景を望むことができます。

**千枚の畳**

島で一番人気の見所は、千畳敷と呼ばれるエリアです。主要な船着き場から徒歩30分以内の海岸沿いに、黒い凝灰岩が広がる、開けた空間があります。凝灰岩の主な成分は、火山が噴出した灰や砂、小石が圧縮されたものです。片側には波が打ち寄せ、もう片側には堆積岩が綺麗な層を成す岩壁が広がっています。

日本語で「千枚の畳」を意味する千畳敷という名前の通り、ここでは暗く無機質な岩肌を、気軽に歩くことができます。しかし、一番目を引くのは岩壁です。岩の層が年輪のような模様をしており、一目でそれと分かります。

**海岸沿いの洞窟**

凹凸が織り成す別世界のような景色は、波風の影響によるものです。平たい岩肌を歩くことができる一方で、小さな谷のようにも見える深い亀裂が走っていたり、打ち寄せる波が侵入する洞窟が空いています。

息を呑む珍しい景色だけでも、嵯峨島を訪れる価値は十分ありです。